

令和5年5月24日 岐宿小学校だより第5号



えがお

五島市立岐宿小学校 校長 増田 祥子

○思いやりのある子
○楽しく学ぶ子
○たかましい子
笑顔あふれる、心身ともに
たかましい子供を育てます!

第7回岐宿小学校運動会 来校者数400名超え

たくさんの声援・参加 ありがとうございます!

5月21日(日)、絶好の運動会日和の中、多くの方に参観・参加していただき実施することができました。コロナ禍明けということもあり、今年度は、幼児種目(54名出場)、保護者・地域種目(30名出場)、ふるさと音頭(多数過ぎて不明)の3種目を増やしました。ふるさと音頭では、参加した中・高生が「楽しかった」という感想を届けてくれました。5月15日に、ゲストティーチャーとして御指導くださいました、山田さん、水浦さん、浜端さん、菊谷さんありがとうございました。



コロナ禍明けの学校行事で気づいたこと

遅くなりましたが、4月21日(金)に、京嶽公園にて歓迎遠足を行いました。コロナ禍の期間は校内遠足が続いたこともあり、1~4年生は校外遠足が初体験。出発前に体育館で行う歓迎集会時から子供のテンションはマックスに。その姿を見て先生方は事故や怪我のリスクが高まることを心配し、一度落ち着かせてから出発しました。コロナ禍で経験できなかったことや失ったことの影響の大きさを改めて実感しました。往路は、お約束の1年生は6年生に手を引かれ京嶽公園まで歩くことができ、帰りはB&G前からスクールバスにて帰校しました。

運動会も同様のことがありました。運動会直前のある日、ある6年生が先生へ「運動会の歌は歌わないの?」と尋ねたとき、横で聞いていたコロナ禍前の運動会を知らない下級生が「えっ、運動会なのになぜ歌うの?」と話したそうです。そのやりとりに、私たち教職員もすっかり忘れていたことに気づきました。まだまだしばらくは、コロナ禍の代償が続きそうです。

「岐宿っ子の心を見つめる教育週間」

この教育週間は、今から20年前、長崎市で、翌年佐世保市で子供によって子供が犠牲となる痛ましい事件が起こりました。二度とこのようなことを起こさないために、県内の公立小・中・高等学校において「長崎っ子の心を見つめる教育週間」を設定し、学校と保護者及び地域の住民が連携し、「地域の子どもは地域ではぐくむ」という気運をさらに高め、「いのちを輝かせて生きる心豊かな長崎っ子の育成」を目指しています。そして、各学校では、特にこの時期に「命の大切さ」「生きること」について学ぶ週間としています。

今年度の「岐宿っ子の心を見つめる教育週間」は、岐宿中学校と同じ期間である6月26日（月）～7月2日（日）まで行います。一人でも多くの保護者や地域の皆様に、岐宿っ子の様子を御覧いただいたり、声をかけていただいたりすると幸いです。御理解・御協力よろしく申し上げます。

6月の主な行事予定

- 5日（月）新体力テスト開始（～6月30日：4～6年）
 - 7日（水）歯科検診（9:05～全学年）
 - 8日（木）クラブ活動（14:30～15:30）
 - 9日（金）移動図書館（13:10～13:40）
 - 13日（火）縦割り活動（14:00～14:15）
 - 15日（木）代表委員会（14:30～15:15）
 - 20日（火）ミルキー2による読み聞かせ（14:00～14:15）
 - 22日（木）全校5時間日課（下校14:30）
- 日程調整中・・・田植え（5年） 水泳指導



<岐宿っ子の心を見つめる教育週間 6月26日～7月2日>

- 27日（火）校長講話（14:00～14:15）
 - 28日（水）地域クリーン活動（8:15～9:00 学校周辺）
バス乗車指導（1便14:30～ 2便15:25～）
 - 7月2日（日）日曜参観日（道徳・通常の授業公開・学級懇談会）
（9:00～12:15） ※岐宿中学校と同日開催
- 期間中の取組 親子読書 SNSノートながさき」の活用
検討調整中 老人会との交流

この機会に新しい校舎を見に来ませんか？お待ちしております！

5月21日現在の来校者数は671名。ありがとうございました！